

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		ドーピング検査推進事業		
		ドーピング防止啓発活動推進事業		
助成事業者名		公益財団法人日本テニス協会		
事業名		ドーピング教育啓発事業		
事業の成果		<p>新型コロナウイルスの影響を鑑み、対面での活動が難しい状況において試行錯誤し、Google Formを活用して非接触で情報提供・啓発を行った。また、初めての試みとして、Web会議形式によるアンチ・ドーピング講習会を実施し、旅費交通費が発生しない形で経費を抑え、且つ感染拡大防止に十分配慮した形で教育・啓発を行った。</p> <p>■アウトリーチ対象者 ・全日本学生テニス選手権（18歳～22歳の大学生による全国大会。優勝者は全日本選手権の本戦に推薦される可能性あり。）</p> <p>■アンチ・ドーピング講義対象者 ・車いすテニス強化指定選手</p>		
事業に対する評価		<p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ほとんどの事業が中止となったために教育啓発活動についても開催の場を設けることができませんでした。</p> <p>その中でも全日本学生テニス選手権においてアウトリーチを実施することができ、また学生テニス出身の現役のプロ（林恵里奈・全日本選手権ダブルス優勝）に協力していただき、学生達の高い関心を集めることができた。また、競技会外においてはWeb会議形式にて、車いすテニスの強化指定選手ならびに次世代強化指定選手に対してアンチ・ドーピング講義を実施することができたため、今後更に活動の場を広げていきたい。</p> <p>引き続き、あらゆる側面から選手・選手関係者へ理解が浸透するよう啓発活動に励むとともに、可能な限り経費をかけない形で実施できるように調整していきたい。</p>		
実施した事業の内容	開催期間・開催日	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日 (延べ 5 日間)		
	開催場所	大会会場ならびにGoogle Meetsを利用したWeb会議形式		
	対象者	大学生テニスプレイヤー、車いすテニスジュニアからトッププロ選手及び指導者		
	事業計画及び実績		年度当初計画	実績
		延べ参加人数	500 人	129 人
		実施回数	13 回	4 回
事業内容	<p>アウトリーチ：1回（大学生および指導者対象） 講義：3回（小学生・中学生・高校生・プロおよび指導者対象） 講義：3回（ナショナルチーム・ユース選手および指導者、その他スタッフ対象）</p>			
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。		
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。		
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	
備考				